

生活支援コーディネーターのとある1日

年末12月号

諫早市東部地域包括支援センター
生活支援コーディネーター (SC)
伊東 由美子

今回は、東部地域 語らん場開催までの
生活支援コーディネーターの動きについてご紹介します！

～小長井地域編～

- ①自治会ごとの語らん場を開催
- ②全体の語らん場に参加出来ない地域の方の声を聞く。
- ③そこで出された意見やアンケートの集計を資料にまとめる。
- ④全体の語らん場にて共有。
- ⑤これまでの語らん場の経過と、自治会ごとに出された意見を参考に、全体の語らん場で今後の方向性、具体策について話し合っています。

40代の方の意見も含め、若い世代の声も聞く事ができました！！



(自治会ごとの語らん場の様子)

～高来地域編～

全体の語らん場で上がった参加者からの意見を元に、地域のいきいきサロン等の場に生活支援コーディネーターが出向き…

- ①「参加者の日常生活の中での困りごと」を聞き取る
- ②全体の語らん場で出た意見について住民の意向を聞き取る
- ③聞き得た情報を整理し全体の語らん場で共有、地域としてどうしていくかを協議しています。

サロン等に出向き、住民さんの声を聞いて回っています！



(全体の語らん場の様子)

～長田地域編～

- ①生活支援コーディネーターが地域を回る中で聞き得た地域課題について、包括職員と協議し、圏域での地域ケア会議を検討。
- ②圏域での地域ケア会議の事前アンケートで住民に聞き取りを実施し、結果を全体の語らん場で共有、参加者の意見を聞き検討しています。

今後、圏域での地域ケア会議を予定しています！



メモ

※地域ケア会議とは

包括支援センターが開催し、その方の課題や地域の課題について、地域住民、専門職等を交えて協議する場です。

いつでもご相談ください！



生活支援コーディネーターより一言

地域に合った介護予防と生活支援の体制作りに向けて住民の皆さんの声を聞きながら進めています。自治会ごとの語らん場やミニ語らん場を通して、住民の方の率直な意見を聞く事が出来ると感じています。2025年を前に、自治会ごとに我が地区について考えるきっかけづくりに、是非、「自治会ごとの語らん場」の時間を設けてみませんか？

☆各地域の語らん場の詳細については、市の支え合いネットの語らん場開催についての記事をご覧ください！！